

「環境工学研究論文集」原稿作成要領

1. 論文集へ掲載される論文は、全体の統一を図るため、著者自身が別添の完全版下印刷用原稿作成見本に従い、ワープロソフト等を利用して和文または英文で作成する必要があります。投稿時点でもそのレイアウトに従って原稿を作成してください。なお、査読プロセスを経て掲載可となった論文原稿は、A4 上質紙へ鮮明に印刷した印刷体として提出します。最終的にB5版に縮小してオフセット印刷されます。
2. 原稿作成の概要（詳細は、見本（和文論文用および英文論文用）を参照）
 - (1) 白黒印刷にのみ対応していることを留意下さい。
 - (2) 用紙の設定はA4にします。
 - (3) 余白は、上方が19mm、下方が24mm、左右がともに20mmに指定してください。ただし、最初のページのタイトル部分（タイトルからキーワードまで）は、左右マージンがそれぞれ30mmとなります。
 - (4) タイトル部分は、横1段組ですが、本文は2段組で、和文原稿の場合、1段は25字（字送り9.3pt）×48行（行送り15pt）となります。また、本文中の和文には10ptの明朝体を行い、その他の詳細は、見本に従ってください。なお、英文原稿では、英文原稿用見本に従ってください。
 - (5) タイトル部分に記した著者の中で論文の責任著者名の右肩に＊を付け、見本のように責任著者の電子メールアドレスを所属掲載欄の後に記載すること。
 - (6) 最終ページは、左右の段の文字行がほぼ等しくなるように調整してください。
 - (7) 英文アブストラクトは、最大でも200語以内となるようにし、著者において、英文として十分に吟味をして作成してください。
 - (8) 図表は、最初に引用する文章と同じページにおくことを原則とし、ワープロソフト等のソフトウェア上でそれぞれのページの上部または下部に集まるようにレイアウトしてください。また、和文論文では和文、英文論文は英文を使用し、表の表題は、表の上に、図の表題は図の下に記載してください。大きさは、1段いっぱいかまたは2段ぶち抜きのいずれかとし、図表のよこに本文の文章を配置することはしないでください。図表中の文字は、縮小しても十分に判別ができる大きさとしてください。
 - (9) 上記以外の原稿作成方法については、和文原稿の場合には和文原稿作成例を、英文原稿の場合には、英文原稿作成例に従ってください。それぞれの作成例中に体裁に関する情報が詳細に記載されています。これらの作成例は、いずれも環境工学委員会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/committee/eec/index.html>)からダウンロードできます。
 - (10) 体裁が見本と大きく異なっている場合には、修正をして頂きますので留意ください。
3. ひとつの論文のページ数は、最大で12ページとします。但し、5ページまでは無料とし、それを超える場合には、1ページにつき6,000円の超過料金を掲載決定後に徴収いたします。
4. 最終原稿（印刷体）を提出する際には、原稿の右上の余白部分に第一著者名とページ数（そのページ／全体ページのように分数で表記）を鉛筆で記入してください。
5. 論文集へ掲載される論文の別刷を希望される場合は、事務局からの案内に従って購入してください。

2006年4月25日 改訂
2007年3月31日 一部改訂